

特別企画「**泉秀岳**(さいたまブロンコスヘッドコーチ) × **小竹克幸**(埼玉ブロンコス20代表取締役) × **近藤裕司**(区長)」
スポーツの力で地域に活力を! ~地元プロチーム「さいたまブロンコス」を応援しよう!~

さいたま市をホームタウンとする、地元プロバスケットボールチーム「さいたまブロンコス」。今年10月開幕の2022-23シーズンで3年目を迎えます。昨年、前年度を大幅に上回る成績で15チーム中7位とチームが躍進した立役者の一人でもある泉ヘッドコーチ、新たに代表となられた小竹代表取締役を迎え、区長とスポーツを活かしたまちづくりや今後の抱負について、大いに語り合いました。



▲泉HC(写真中央)、小竹代表(写真右)

区長—泉ヘッドコーチは、さいたまブロンコスに移籍する前に、仙台のバスケットチームに所属されていましたが。

泉HC—コロナ禍でシーズンも途中で終了してしまい、3か月程試合のできない日々が続きました。その様な時に、当時「埼玉ブロンコス」が新しい体制になるということを知り、僕も地元で何かできないかと考えたのがきっかけで、「今だな」と思い移籍しました。

区長—ヘッドコーチに就任した昨シーズンをどう評価していますか?

泉HC—2年前は5勝35敗でB3リーグ最下位でしたが、昨年は27勝17敗で7位と順位を上げることができ、クラブとしては自信になりました。私もヘッドコーチとして初めてのシーズンでしたので、一つひとつ積み上げたものが、最高勝率につながったと思います。

区長—オーナーとして、小竹代表のさいたまブロンコスの印象は?

小竹代表—ブロンコス自体は20年前から知っていて、歴史のある看板チームという印象です。実は、プロスポーツビジネスにはいつか参入したいという思いがあり、注目していました。その様な中で、最近のさいたまブロンコスは、日本に新しいバスケット文化を根付かせられるクラブだなと思いますし、大きな可能性を感じています。

区長—中央区も「スポーツのまち」として、バスケットボール競技を核の一つとして、共に成長していきたいと思います。ところで、今年のチーム編成はいかがですか?

泉HC—外国籍が3人中2人も残留してくれるということはあまり例がないのですが、本人たちが「ブロンコスが良い」と言ってくれました。

区長—昨年から活躍されている佐藤選手なども残留してくれましたね。

泉HC—彼がいなくなったらどうしようと思ったのですが、チームにやりがいを感じてくれて「さいたままでやりたい」と言ってくれました。また、今年はチームキャプテンに抜擢したので、若手を引っ張ってくれると期待しています。

区長—今年の新チームの見どころは?



泉HC—今年「競争」をテーマに、誰がスタメンになるかチーム内で競争し、チーム内で力をつけて、相手チームを倒すというところに焦点を当てています。若手選手も多いので、期待してほしいです。

区長—クラブとしては試合だけではなく、地域貢献も活動の一つだと思いますが、今後はどの様な展開を考えていますか?

小竹代表—バスケットボールのスクールが南与野で開校しまして、それを埼玉県全域で展開したいと考えています。スクールでは運動が苦手な子どもにもこそ参加していただき、まずはスポーツやバスケットボールの「楽しさ」を体験してほしいと考えています。そこから「さいたまブロンコス」を知ってもらえるきっかけができると嬉しいですね。

区長—大人のバスケットボール教室もあると聞きましたが?

泉HC—以前は、単発で実施していたのですが、初心者の方でも参加できる内容になっています。体験会もありますので、是非ご興味ある方は参加してみてください。

区長—区民の皆様へメッセージをお願いします。

泉HC—さいたまブロンコスのスクールや地域貢献活動、クラブとしての活動を通じて街が盛り上がるのが「スポーツの力」だと思っているので、私自身もクラブも地域の皆様と共に成長しながら、一緒にやっていけたら良いなと思っています。

小竹代表—私も選手一人ひとりに「プロ選手としての存在意義とは何か」という話を必ずしています。その様な中で、選手たちは本当に一生懸命目の前の試合を本気でやっていますので、その姿を直接見てほしいと思います。是非、試合会場へ足を運んでいただきたいと思っています。



問合せ 区コミュニティ課 ☎840・6021 📠840・6161

対談の全体は区ホームページへ掲載しています▶



こんにちは 区長です 秋風が心地よい季節いかがお過ごしでしょうか。

中央区長 近藤裕司

スポーツの秋ということもあって、先月号につづき今月もスポーツ関連の対談を組ませていただきました。シーズン開幕前の忙しい中、快く取材に応じていただいた泉ヘッドコーチは、さいたま市民でもあり、昨年6月号では区役所東側の「バスケットの壁画」の存在を区内外へ発信していただき、市報さいたま中央区版の表紙にもご登場いただいた親しみ深いアスリートです。今月開幕するヘッドコーチとなって2季目のシーズン、パワーアップした「さいたまブロンコス」の活躍に皆さんも注目し一緒に応援しましょう。そして今後、与野中央公園内に整備が予定されている次世代型スポーツ施設が、近い将来「さいたまブロンコス」の試合会場となり、より地域密着の活動が展開され、中央区の「スポーツによるまちづくり」の核となってくれることを大いに期待しています。



▲きっかけとなった
庁舎東側壁画前にて

中央区区民まつりを開催します

「つなげようコミュニティの輪」をテーマに、今年は1日だけの縮小開催となります。

日時 11月12日(出) 10時～16時

会場 中央区役所周辺(中央区下落合)

問合せ 区コミュニティ課 ☎840・6020 ☎840・6161



出店数や出店エリアを制限し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しての開催といたします。
※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
※会場周辺は、交通規制が実施されます。

浦和レッズの社会貢献活動「未来(みら)くるワーク体験」

7月に、さいたま市中学生職場体験事業「未来(みら)くるワーク体験」として、市内の中学校2年生の職場体験を受け入れました。この事業は、生徒に勤労観・職業観をはぐくみ、学ぶことの意義を考える機会とすることをねらいとしています。

今回は、浦和レッズの各部署の業務内容を説明・紹介し、実際に埼玉スタジアムのホームゲームでの業務を体験しました。中でも浦和レッズ後援会の協力で実施した「スチュワード(ボランティア活動)体験」では、お客様へのご案内や来場のみなさまが安心して楽しく観戦できるよう試合運営のサポートをするなど貴重な経験になったことと思います。これを機に、生徒の皆さん達が試合観戦だけでなくサッカーを支える仕事にも興味・関心を持ってもらえたら幸いです。

問合せ 浦和レッズ ☎812・1001 ☎840・5503

区コミュニティ課 ☎840・6020 ☎840・6161



すこやか運動教室

参加
無料

会場の運動遊具などを使用し、簡単な運動を行う教室です。帽子、タオル、飲み物を持参のうえ、動きやすい服装で、直接会場へお越しください。

会場	日時	
与野中央公園	10/17(月)	10:00～11:30
与野公園	10/24(月)	14:00～15:30
大戸公園	10/5・19、11/2(水)	10:30～12:00
八王子公園	10/14・28(金)	10:00～11:30
保健所前公園	10/7(金)	10:00～11:30
鈴谷公民館多目的ホール	10/21(金)	10:00～11:30

※自宅で検温のうえマスクを着用して参加ください。

※体調不良の方は参加をお控えください。

※雨天の場合は、会場変更や中止になる場合があります。

対象 おおむね65歳以上の方

問合せ 区高齢介護課 ☎840・6068 ☎840・6167

彩の国さいたま芸術劇場 大規模改修工事に伴う休館について

彩の国さいたま芸術劇場はより安全で快適にご利用をいただくための大規模改修工事を実施し、令和4(2022)年10月3日～令和6(2024)年2月29日まで全施設休館します。

全施設休館に伴い、事務局が埼玉会館(浦和区高砂3-1-4)に移転します。移転後の営業日・時間が異なりますので、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

詳細は、彩の国さいたま芸術劇場ホームページをご覧ください。

問合せ 彩の国さいたま芸術劇場 総合案内

☎858・5500(代)

※毎週月曜日及び埼玉会館休館日、

10月3日(月)～5日(水)を除く(9時～19時)



区民ギャラリー 今月は「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」写真展 中央区美術家協会の皆様による「第9回 中央区美術展」です。

日時 10月3日(月)～21日(金)(ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム)

10月24日(月)～31日(月)(第9回 中央区美術展) ※土・日曜日、祝日を除く 8時30分～10時30分、13時15分～17時15分

会場 区役所食堂棟(下落合) 問合せ 区総務課 ☎840・6013 ☎840・6160

中央区役所公式ツイッターで情報発信をしています！

区役所では、中央区の身近な情報をツイッターで随時発信しています。

皆さんのフォローをお待ちしています！ <https://twitter.com/ChuoSCPR>(ID:@ChuoSCPR)

問合せ 区コミュニティ課 ☎840・6021 ☎840・6161

